

# 宮林昭二郎

みやばやし・しょうじろう

画家

## 経歴

生:昭和3年(1928年)、愛媛県松山市生まれ

昭和20年(1945年)	17歳	広島県立福山誠之館中学校(第3学年修了)
昭和25年(1950年)	22歳	東京美術学校図案科(現東京芸術大学デザイン科)卒業
昭和25年(1950年)	22歳	東宝入社
昭和27年(1952年)	24歳	割烹旅館「平安」を営む
昭和39年(1964年)	36歳	再上京
昭和48年(1973年)	45歳	東京銀座大倉画廊にて個展(計4回)
平成11年(1999年)	71歳	福山へ戻る
平成22年(2010年)2月14日	82歳	宮林昭二郎絵画記念館を開館

## 生い立ちと学業、業績

昭和3年(1928年)松山に生れる。

幼少時は教育者だった父親の転勤により、大分県大野、別府、熊本県熊本などの学校を転校する。

昭和20年(1945年)、旧制広島県立福山誠之館中学校を第3学年修了ののち東京美術学校図案科(現東京芸術大学デザイン科)に入学する。

在学中は、教授で染色工芸作家の廣川松五郎宅に寄宿する。

昭和25年(1950年)同大学を卒業。

昭和25年(1950年)に卒業後、東宝で映画制作(セットデザイン)に携わるが、戦後の農地解放により、福山の実家の収入が絶たれ、帰郷を余儀なくされる。

昭和27年(1952年)より、実家において割烹旅館「平安」を営む。

昭和39年(1964年)画業一筋に生きる決意により、割烹旅館を廃業して再上京する。

写実を追及し、昭和48年(1973年)より4回、東京銀座大倉画廊にて個展を開催した。

平成11年(1999年)東京での生活にピリオドを打ち、福山へ戻り、現在に至る。

平成22年(2010年)2月、南本庄の自宅に「宮林昭二郎絵画記念館」を開館した。

#### 誠之館所蔵品

管理No.	氏名	名称	制作／発行	日付
05583	宮林昭二郎 画	「宮林昭二郎作品絵葉書」(18枚)	宮林昭二郎絵画記念館	平成22年

2010年12月3日追加●